



## ぐんまエコアクション21俱楽部

# 第6回通常総会・研修会等開催



林 新会長

司会者が開会を宣し、岡田会長が挨拶を行った後、議長に選任され、第1号議案の平成23年度事業報告並びに収支決算承認の件、第2号議案の平成24年度事業計画並びに収支予算決定の件、第3号議案経費の賦課徴収方法決定の件が審議され、満場一致で原案通り可決承認・決定された。

また、任期満了による役員改選も行われ、理事8人、監事2人の新役員を選出、新会長に林整氏（株式会社林環境代表取締役）が就任した。

### 新役員名簿

職名	氏名	事業所名・役職
会長	林 整	株式会社林環境 代表取締役
副会長	高 浦 孝 好	有限会社中央電機商会 代表取締役
副会長	品 川 洋 一	ワイルカンパニー株式会社 代表取締役
理事	佐 羽 宏 之	三立応用化工株式会社 代表取締役
理事	小 川 克 雄	株式会社ミツバ環境分析リサーチ 代表取締役
理事	六 本 木 純 一	群馬合金株式会社 代表取締役専務
理事	林 司	株式会社林製作所 常務取締役管理部長
理事	橋 谷 晋 治	ブリヂストンタイヤ高崎販売株式会社 代表取締役
監事	村 上 克 己	村上産業株式会社 代表取締役
監事	大 橋 利 一	有限会社笠懸 代表取締役
顧問	岡 田 哲 夫	フジハツ工業株式会社 代表取締役



中島支店長



小笠原室長

国は、6月26日、前橋市・前橋商工会議所会館において、第6回通常総会・研修会等を開催した。

続いて、来賓紹介が行われ、群馬県地球温暖化対策室小笠原祐二室長及び商工中金前橋支店中島潔支店長による来賓挨拶を頂いた。



鋤本係長

また、研修会終了後には、エコアクション21審査人を交えた、交流懇親会が和やかに行われた。関東経済産業局エネルギー対策課講師に、今夏の電力需給の見通しや省エネの視点、国の省エネ関連支援策、関東経済産業局の省エネ推進関連の取り組みについて、詳細な説明を頂いた。

通常総会終了後、「国の省エネ関連支援策及び夏の電力需給対策等について」をテーマに研修会を開催。

### 研修会等

## 群馬県中小企業団体事務局長会

## 県内視察研修会開催

～サンデン株式会社 八斗島事業所～



小川事業所長

当日は、まず、八斗島事業所長の小川芳治氏による挨拶の後、会社及び八斗島事業所の概要説明が行われた。

八斗島事業所は、1973年に稼働し、77年には自動化・省力化製造ラインが完成した。

敷地面積8万2500m<sup>2</sup>、従業員1417人、売上高742億円（2011年度）となっている。

また、八斗島事業所は、サンデン全体会の売上高の約65%を占める自動車機器システム事業のマザーワーク場の役割を担う。

新商品の開発・設計、生産、サービス、物流の総合拠点としての高い技術力と信頼性は、世界各国の自動車メーカーからも高い評価を得ている。

車機器システム事業」「流通システム事業」「住環境システム事業」の3本柱で、海外23カ国53拠点に及ぶ世界4極体制（日本、アメリカ、ヨーロッパ、アジア）のグローバルネットワークを構築。

カーエアコン用コンプレッサーでは世界シェア25%（年間生産台数1500万台、2010年8月には累計2億台達成）、自動販売機では30%を誇るリーディングカンパニーとなっている。

群馬県中小企業団体事務局長会では、7月4日、恒例となつている県内視察研修会を開催した。

今回はサンデン株式会社八斗島事業所を訪問。サンデンは、「自動



そして、独自の経営品質改革活動STQM (Sanden Total Quality Management)に継続的に取り組み、経営品質・製品品質の向上を図っている。

工場視察は2班に分かれ、総務部総務・STQMグループリーダー鳥羽克治氏、総務部資産・環境推進グループ主管深沢克弘氏の説明により、スクロール型コンプレッサー工場、ピストン型コンプレッサー工場、部品加工工場、エアコン工場にて行われた。

その後、会議室に戻り、質疑応答が行われ全日程を終了した。

## ※経営品質改革活動(STQM)

(Sanden Total Quality Management)

STQMは、方針展開・PDCA、人材育成に加え、革新・改善の諸活動で成り立っている。職種別、階層別、事業所別など様々な切り口から活動が行われ、全ての社員がいざれかの活動に参加している。

一つ一つの活動の集合体がSTQMであり、中期計画と実行計画を着実に達成していくために、プロセス品質と結果品質を日々の活動で追及している。

群馬県金属プレス工業会

# 総会・情報交換会を開催



## 総 会

群馬県金属プレス工業会は、6月28日、中央会会議室において、総会・情報交換会を開催した。

当日は、中島代表幹事、中山専務理事の挨拶の後、審議へ

と移つた。

中島代表幹事が議長に選任され、平成23年度事業報告・収支決算、平成24年度事業計画・収支予算、平成24年度経費の賦課・徴収方法、規約の変更について審議がなされた。

## 情報交換会

通常総会終了後、中央会中山専務理事を座長に情報交換会が行われた。この新役員が選任された。

グローバル化、電気料金の値上げ、アジアとの価格競争の厳しさ、取引先の状況、国内の大手生産拠点の移転、金融円滑化法の終了、消費税増税、雇用の維持・確保など、様々な問題に関する意見が交換された。

特に、海外展開については、現在の国内市場の縮小傾向、実際に中国を訪れ現地を視察した経験、現地工場団地の坪単価を比較することの重要性、海外における業界

議題は、全員異議なく原案通り可決承認・決定された。

また、今年度は役員全員任期満了に伴い、改選が行われた。各支部の推薦に基づく新役員案に、出席者全員が賛成し、原案通り決定した。中島建代表幹事（伊勢崎支部・（株）中島）が退任し、新たな代表幹事には、新貝隆一氏（桐生支部・（有）新貝製作所）が就任するとともに、幹事8人、会計監事1人の新役員が選任された。

海外展開のための情報が欲しいという要望や、省電力化への補助をして欲しいという要望も挙げられるなど、「忌憚のない発言により、有意義な情報交換会となつた」。

### 新代表幹事及び副代表幹事

役職	氏名	所属
代表幹事	新貝 隆一	(有)新貝製作所
副代表幹事	須藤 伸一	(有)三協プレス工業所
	中島 建	(株)中島
	池田 光男	(株)池田製作所

群馬県中小企業団体青年協議会

# 会員懇談会・暑気払い開催



田村会長

懇談会は、田村会長が進行役となり、アシスタントがくじを引き、くじに当たった会員がそれぞれ多岐にわたる質問に自己紹介を交えながら答えるという形式。答に詰まる、返答が短いといった場合に

当日は、まず田村明義会長が挨拶。今回の懇談会については、「役員改選後初めての集まりであるので、会員同士の交流を深め、会議等で発言しやすい環境を作るため企画した。膝を交えて話せるような、堅苦しくないゲーム感覚のものにしたい」と説明。

群馬県中小企業団体青年協議会では、7月20日、前橋市・アーバンサリーコートラシーネにおいて、会員懇談会及び暑気払いを開催した。



最初にアモンストレーションが行われ、近藤雄一郎副会長がステージに登壇。名前と所属青年部を紹介した後、スタートの合図で画面に表示された「どうしても人に教えたくてしようがないこと」という質問に対し、「お酒の上手な飲み方」に関する話を披露した。また、罰ゲームで早口言葉を披露する会員もあり、あまりの滑舌の良さに、拍手が湧く一幕もあるなど、会場は大いに盛り上がった。



最後に田村会長から、メンバー相互の情報交換のツールとして青年協議会HPを活用していくよう、各青年部のページ更新を呼び掛けた。